

平成20年度岩手・宮城内陸地震による 被害等について

平成20年9月4日

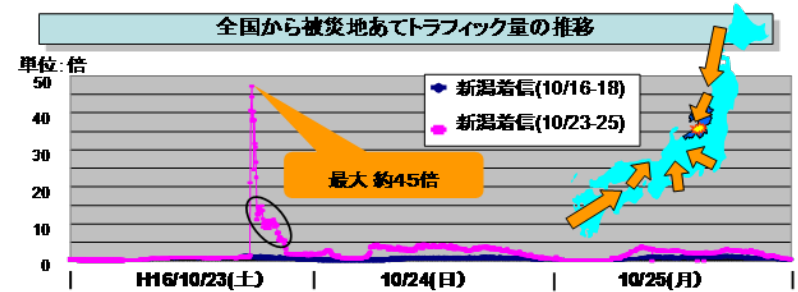
サービスの早期復旧

災害により設備が被災した時は、電気通信事業者は、災害対策機器等の活用や全国からの復旧用資機材の調達、復旧要員の確保により、サービスの早期回復に努める。



通信規制

被災地への安否の問合せなどで電話が急増し、交換機の処理能力を超えてシステムダウンとなる恐れやネットワーク全体に影響を及ぼす恐れがある場合には、警察・消防等の緊急通信や重要通信を確保するために、事業者ごとに一般の通話を制御する。



出典:「重要通信の高度化の在り方に関する研究会」報告書

災害時の通信規制を受けない電話に、災害時優先電話があり、公衆電話やあらかじめ指定した機関等に設置できる電話がこれに当たる。

特設公衆電話の設置

災害救助法が発動された地域又はこれに準じた地域において、自治体からの要望により、特設公衆電話をNTT東西が設置。(通話料無料)



避難所に特設公衆電話を設置(出典:NTT東日本HP)

通信機器等の貸出し

電気通信事業者が、自治体等へ、衛星携帯電話、携帯電話等を貸出し。

衛星携帯電話サービス



ワイドスター(NTTドコモ)

イリジウム携帯電話(KDDI)

(参考)

	基本使用料	通話料
ワイドスター(NTTドコモ)	4,900円 (税込5,145円)	《ワイドスター・固定・携帯電話》 20円(税込21円)/6.5秒～
イリジウム衛星携帯電話(KDDI)	6,000円 (免税) ※無料通話料 2,000円分含む	《イリジウム》35円～/20秒ごと(免税) 《固定・携帯電話》55円/20秒ごと(免税)

災害用伝言ダイヤル等の運用

災害時の安否確認などの手段として、電気通信事業者が提供。

- 災害用伝言ダイヤル(171)
 - 災害用ブロードバンド伝言板(Web171)
 - ケータイ版災害用伝言板
- (提供事業者)

NTTドコモ、au、ソフトバンクモバイル、イー・モバイル、ウィルコム

特設公衆電話とは…

- 災害が発生した場合に、緊急措置として被災者の通話を確保するためにNTT東西が設置する無料の公衆電話。
- 設置対象地域：災害救助法が発動された地域またはこれに準じた地域

■特設公衆電話の設置実績【主な事例】

H19新潟県中越沖地震（H19.7.16）

柏崎市及び刈羽村が設置した避難所のうち、

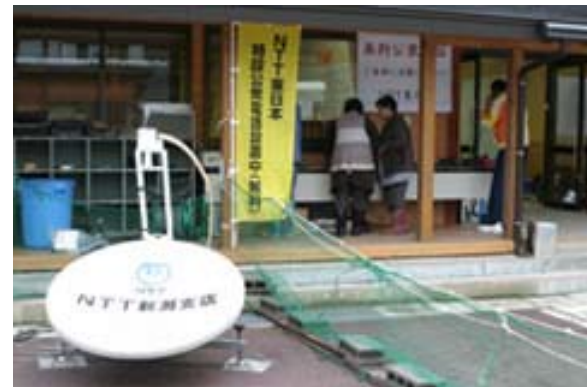
- 柏崎市内 36カ所（76台）
- 刈羽村内 5カ所（6台）

に設置。（～H19.9.6）

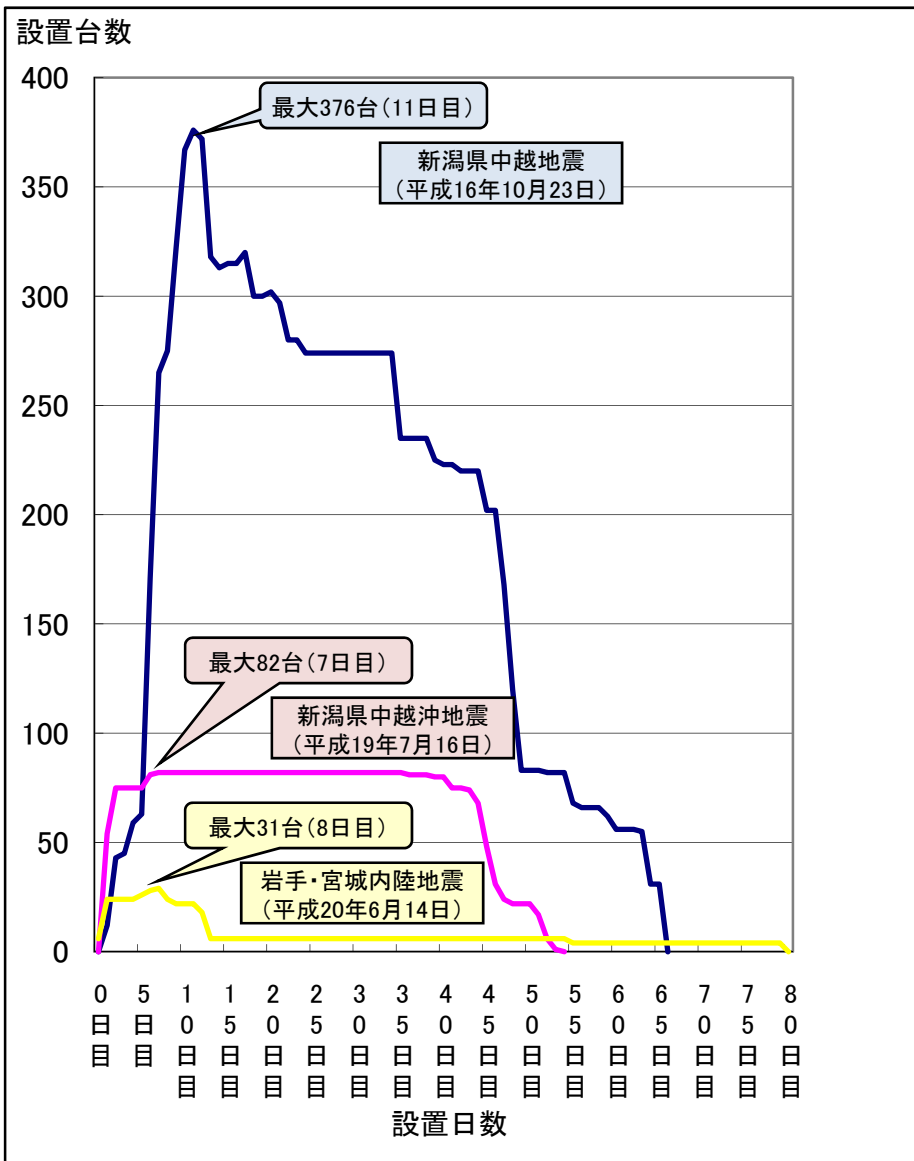
H20岩手・宮城内陸地震（H20.6.14）

栗原市が設置した避難所等のうち、

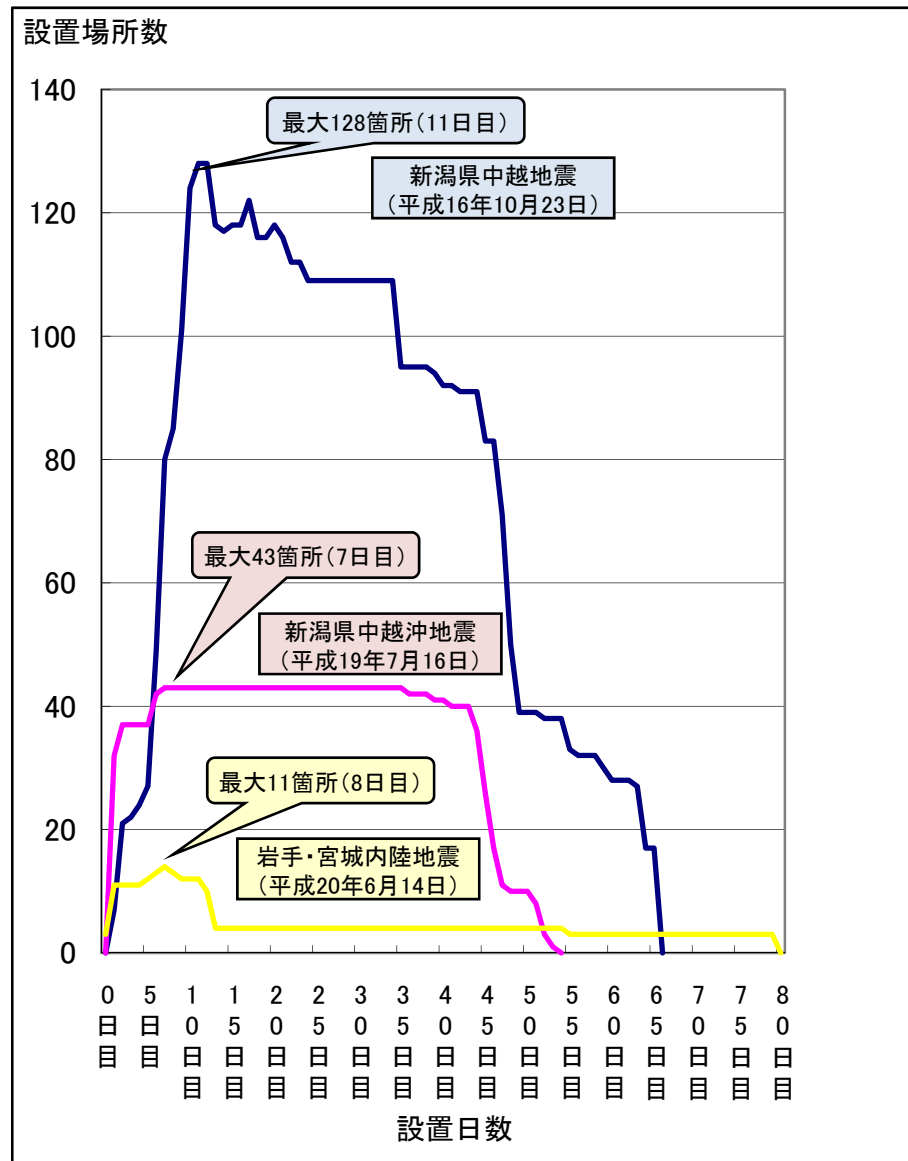
- 栗原市内 9カ所（28台）
- に設置。（～H20.9.2）



設置台数の推移



設置場所の推移



通信機器等の貸出し

○災害が発生した場合に、電気通信事業者が自治体等へ通信機器等の貸出しを実施。

■通信機器等の貸出しの実績

	H19新潟県中越沖地震 (H19.7.16)	H20岩手・宮城内陸地震 (H20.6.14)
NTTドコモ	<ul style="list-style-type: none"> ●衛星携帯電話(21台) 自衛隊、新潟県、新潟消防、長岡市消防局、柏崎市、柏崎ガス、国交省国道事務所、社会福祉団体 ●携帯電話(181台) 避難所、自衛隊、社会福祉団体 	<ul style="list-style-type: none"> ●衛星携帯電話(74台) 避難所、自衛隊、栗原市、本寺小学校、東北電力、登米市、大崎市、大崎市水道局、奥州市 ●携帯電話(163台) 避難所、自衛隊、宮城県、東北電力
KDDI(au)	<ul style="list-style-type: none"> ●携帯電話(102台) 新潟県、自衛隊 	<ul style="list-style-type: none"> ●衛星携帯電話(15台) 自衛隊、岩手県、奥州市、一関市 ●携帯電話(150台) 自衛隊、岩手県
ソフトバンクモバイル	<ul style="list-style-type: none"> ●携帯電話(17台) 被災地支援NPO 	<ul style="list-style-type: none"> ●携帯電話(5台) 宮城県社会福祉協議会

※通話料は無料。